

葬儀、法事、ご遺骨、お身体の不調
など… お気軽にご相談ください！

📞 03-6231-4733
090-6340-9040



● ひとくち法話

本願寺8代目宗主、蓮如上人の『御文章』お言葉に「名聞利養（みょうもんりよう）を本とせず、ただ後生菩提（ごしょうぼだい）をこととする」とございます。/蓮如上人は当時、比叡山衆徒の襲撃から逃れるように福井県吉崎に吉崎御坊を建立されました。この地は、三年足らずで多屋や商家も多数並び大通りも整備されて、各地から数えきれないほどの群衆が参拝する一大宗教都市となりました。しかし、戦国時代という混沌とした時代背景と差別社会の中、とめどなく集まつてくる参拝者に蓮如上人が一時出入りを制限された時のお言葉です。このお言葉には浄土真宗のみ教えと本来のお寺参りの在り方が示されていると思います。/この正月もたくさん的人がお寺参りや神社参りをされたことでしょう。日本の伝統的風習ですのでそれぞれ今年のいろんな願いを持って手を合わされたのではないでしょうか。さて、冒頭の「名聞利養」というお言葉には、名誉欲、財産欲という意味があります。しかしここでは人間の持つ欲望から生ずる願いのすべてという深い意味があります。それを「本とせず」ですので「自分の願いはおいておきなさい」という意味です。次に「後生菩提をこととする」ですが、蓮如上人のお示しに「後生の一大事」という同じ意味の言葉があります。これは、死んだあと阿弥陀様がたすけてくれるということではなく、私の存在の意味を教えつつ、人間の知恵で思う「死」ではなく阿弥陀様の智慧と慈悲で出来上がった浄土に、生きとし生きるすべてのものを必ず迎えとてみせると、いつでもどこでもはたらき続けている「南無阿弥陀仏」のお救いのことが「後生菩提をこととする」の意味であります。/蓮如上人が当時の参拝者に向けて出されたお言葉ですが、現在の私たちのお参りも同様にこのお言葉が大切だと教えていただきます。/浄土真宗は自分の願いを叶えてもらうのではなく、阿弥陀様の願いのお救いを聞く仏教です。/本年も何卒よろしくお願ひ致します。

■第13回 宗教の歴史から今を知る会

日時 令和8年 1月15日（木曜日）

18時～お話・語り合い お話 妙蓮寺住職

19時15分頃～ ストレッチ体操

場所 船堀タワーホール 404号

東京都江戸川区船堀4-1-1 都営新宿線 船堀駅 徒歩一分



H P

■ 法話と語り合い（タワーホール船堀にて）

日時 2月9日（月曜日）

14時～勤行 『仏説無量寿經・讚仏偈』

14時15分～法話 45分一席「浄土真宗について」

講師 大阪府 浄行寺 義本弘導師

休憩

15時10分頃～ 語り合い（講師を交え気楽にお話）

16時頃 解散

場所 タワーホール船堀 3階 応接会議室

東京都江戸川区船堀4丁目1-1 都営新宿線「船堀駅」徒歩1分

（講師紹介）

義本先生は毎年お越しいただいております。大阪弁で面白くわかりやすくお話くださいます。当方も16年程前、京都で布教使の資格を取得するための3か月の研修で講師としてお世話になりました。今回は法話の後の座談会にもご参加くださいます。どちら様もどうぞお気軽にお越しください。

連絡先 03-6231-4733 携帯 090-6340-9040

どなたでも、どうぞお気軽におこしください！



- 妙蓮寺クラブ（妙蓮寺を応援してくださる仲間のつどいです） 随時受付中です！
 - ・京都本山参拝、お骨預かり、築地本願寺合同墓紹介、築地新報・法語カレンダー配布など
 - ・会費 年間5,000円/ 振込先 ゆうちょ銀行/口座番号 00130-0-588019
- 妙蓮寺の預骨（お骨の保管にお困りの方2年～お預かりできます）
初回法要料+預かり料（2年）4万円 保証金（お骨お返しの際返金）3万円

※急な葬儀でお困りの方はまずご相談ください。 090-6340-9040

写経・法話会

日時 8月10日（日曜日）

14時～写経 『正信偈』他 テキストあり

14時30分～ 読経『正信偈・和讃』

15時～法話 住職

16時頃 解散

場所 妙蓮寺 本堂 駐車場あり

■ 妙蓮寺クラブ（妙蓮寺を応援してくださる仲間のつどいです）随時受付中です！

本山・築地本願寺参拝、築地本願寺合同墓紹介、築地新報配布・法語カレンダー配布など

入会費 年間5,000円 協賛金随時受付

振込先 ゆうちょ銀行/口座番号 00130-0-588019

■ 妙蓮寺の預骨（お骨の保管にお困りの方2年～お預かりできます。）

初回法要料+預かり料（2年）4万円 保証金（お骨お返しの際返金）3万円



H

P